

**農地法第3条・4条・5条申請添付書類チェック票**  
**計画者（**

)

チェック欄	必要添付書類	3条	4条	5条
<input type="checkbox"/>	申請添付書類チェック票（この用紙です。）	○	○	○
<input type="checkbox"/>	許可申請書	○	○	○
<input type="checkbox"/>	許可申請書 別紙2（審査する上で重要な内容となります。詳細に記入をお願いします。）		○	○
<input type="checkbox"/>	住民票（譲受人・譲渡人の住所が村外の場合）	○	○	○
<input type="checkbox"/>	法人登記簿謄本・定款（譲受人が法人の場合）	○	○	○
<input type="checkbox"/>	業種を証明できるもの（業務上必要な施設を計画する場合）		○	○
<input type="checkbox"/>	土地の登記全部事項証明書（登記簿）申請日から3か月以内	○	○	○
<input type="checkbox"/>	同意書（抵当権等設定されている場合）		○	○
<input type="checkbox"/>	土地改良区意見書（土地改良施行地の場合）	○	○	○
<input type="checkbox"/>	耕作証明（譲受人の農地が村外に有る場合）	○		
<input type="checkbox"/>	営農計画書（新規就農の場合）	○		
<input type="checkbox"/>	位置図（住宅地図・見取図等）	○	○	○
<input type="checkbox"/>	公図・地籍図の写し（法務局・税務課で発行）	○	○	○
<input type="checkbox"/>	土地利用計画図（建築施設の配置図、進入路、排水等が生じる場合はその排出経路を示すこと。 <u>※公図に施設の配置を示すのみでは不十分です。現況に合わせて図面の作成を行い、必要な施設を詳細に記載してください。</u> ）		○	○
<input type="checkbox"/>	建築施設の平面図・立面図		○	○
<input type="checkbox"/>	資金調達計画（残高証明書又は通帳の写し（自己資金）・融資証明書（借入金）等）		○	○
<input type="checkbox"/>	被害防除計画書（隣地に被害を与えない計画書）		○	○
<input type="checkbox"/>	水利組合承諾書		○	○
<input type="checkbox"/>	関係法令（墓地埋葬法・宅造法・道路法等）申請の写し		○	○
<input type="checkbox"/>	誓約書		○	○
<input type="checkbox"/>	賃貸借契約書または貸借予約書			○

# 農地法第3条の規定による許可申請書

農業委員会  
受付年月日

西栗倉村農業委員会 会長 様

令和 年 月 日

譲渡人

印

譲受人

印

整理番号

下記農地(採草放牧地)について(所有権・賃借権・使用貸借による権利・その他使用収益権( )を、(移転・設定(期間 年間))したいので、農地法第3条第1項に規定する許可を申請します。(該当する内容に○をして下さい。)

## 1 申請者の氏名等

申請者	ふりがな		年齢	職業	住所	電話番号
	氏名					
譲渡人						
譲受人						

## 2 許可を受けようとする土地の所在等(土地の登記事項証明書を添付してください。)

土地の所在			地番	地目		面積(㎡)	対価・賃料等の額(円) [10a当たりの額]	所有者の氏名(名称) [現所有者が登記簿 と異なる場合]	所有権以外の使用収益権 が設定されている場合	
市町村	大字	字		登記簿	現況				権利の種類、 内容	権利者の 氏名(名称)
西栗倉村						[ 円/10a]				
西栗倉村						[ 円/10a]				
西栗倉村						[ 円/10a]				
計			㎡	( 田 ㎡ , 畑 ㎡ , 採草放牧地 ㎡ )						

## 3 権利を設定し、又は移転しようとする事由

譲渡人	1 交換による 2 労力不足 3 兼業による経営縮小 4 参加法人への出資等 5 農業廃止 6 耕作不便 7 農地以外との交換 8 相手方の要望 9 贈与による 10 競売による 11 農業者年金受給 12 資金を必要とするため
譲受人	1 増反による 2 交換による 3 贈与による 4 競売による 5 経営移譲による 6 その他 [ ]

## 4 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容

1 契約した日	令和 年 月 日	4 貸借の設定期間	令和 年 月 日 から
2 土地の引渡の時期	令和 年 月 日		令和 年 月 日 まで
3 権利移転(設定)日	令和 年 月 日	5 その他	[ ]

## 5 権利を取得しようとする者又はその世帯員等が、現に所有し、又は使用収益権を有する農地及び採草放牧地の利用の状況

所有地	農地面積(㎡)	田		畑		樹園地		採草放牧地面積(㎡)	
		①						②	
貸付地									
非耕作地	所在	地番	地目		面積(㎡)	状況・理由			
			登記簿	現況					
西栗倉村									
西栗倉村									
使用収益権を有する土地	農地面積(㎡)	田		畑		樹園地		採草放牧地面積(㎡)	
		③						④	
借入地									
貸付地									
非耕作地	所在	地番	地目		面積(㎡)	状況・理由			
			登記簿	現況					
西栗倉村									
西栗倉村									

### (記載要領)

- 申請者の氏名(法人にあってはその代表者の氏名)の記載を自署する場合には、押印を省略することができる。
- 法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載し、定款は又は寄付行為の写しを添付のこと。
- 競売、民事調停等による単独行為での権利設定又は移転である場合は、当該競売、民事調停等を証する書面を添付のこと。
- 「非耕作地」には、状況・理由として、「～であることから条件不利地である」、「賃借人が○年間耕作を放棄している」、「～のため○年間休耕中である」など自らの耕作又は養畜の事業に供することができない旨を詳細に記載のこと。

6 権利を取得しようとする者又はその世帯員等の機械の所有の状況、農作業に従事する者の数等の状況

(1) 作付(予定)作物、作物別の作付面積							
		田	畑			樹園地	採草放牧地
作付(予定)作物							
権利取得後の面積(m <sup>2</sup> )							
(2) 大農機具又は家畜							
種類							
数量	確保しているもの(台数等)	所有					
		リース					
導入予定のもの(台数等)		所有					
		リース					
	資金計画	(自己資金・借入金)	(自己資金・借入金)	(自己資金・借入金)	(自己資金・借入金)	(自己資金・借入金)	(自己資金・借入金)

(記載要領)

- 「大農機具」とは、トラクター、耕うん機、自走式の田植機、コンバイン等を、「家畜」とは、牛、豚、鶏等をいう。
- 導入予定のものについては、資金計画のうち、自己資金、借入金の該当するものに○を付してください。

(3) 農作業に従事する者							
① 権利を取得しようとする者が個人である場合には、その者の農作業経験等の状況							
農作業歴	年、	農業技術修学歴	年、	その他	〔 〕		
② 世帯員等その他常時雇用している労働力(人)	現在	人	(農作業経験の状況: )				
	増員予定	人	(農作業経験の状況: )				
③ 臨時雇用労働力(年間延人数)	現在	人	(農作業経験の状況: )				
	増員予定	人	(農作業経験の状況: )				
④ ①～③の者の住所地、拠点となる場所等から権利を設定又は移転しようとする土地までの平均距離又は時間							
平均距離	Km、	平均時間	時間	分			

7 農地法第3条第2項第2号に規定する農業生産法人の構成員等の状況(※該当する場合のみ、別紙に記載し、添付してください。)

8 信託契約の内容(※該当する場合のみ、別紙に記載し、添付してください。)

9 権利を取得しようとする者又はその世帯員等の行う耕作又は養畜の事業に必要な農作業への従事状況(※個人の場合のみ記載してください。)

(※「世帯員」とは、住居及び生計を一つにする親族並びに当該親族の行う耕作又は養畜の事業に従事するその他の2親等内の親族をいいます。)

氏名	年齢	性別	権利取得者との関係	主たる職業	その行う耕作又は養畜の事業に必要な農作業の日数	その者が農作業に常時従事する日数
世帯員等						

10 権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における経営面積の状況

(1) 農地の合計面積(5の①+③+権利を取得しようとする農地面積)	=	(m <sup>2</sup> )
(2) 採草放牧地の合計面積(5の②+④+権利を取得しようとする採草放牧地面積)	=	(m <sup>2</sup> )

11 周辺地域との関係(※周辺農地等の農業上の利用に及ぼす影響について該当するものに○を付してください。)

(1) 農地の集団化への支障 (有・無)	(2) 農作業の効率化への支障 (有・無)	(3) 面的農地利用の分断 (有・無)
(3) 水利調整への不参加 (有・無)	(4) 無農薬栽培等への支障 (有・無)	(5) 共同防除等への支障 (有・無)
(6) 実勢に比べ極端に高額な賃借料 (有・無)	(7) その他 [ ]	

添付書類

(1) 申請地の位置図、地籍図(又は切絵図)	(5) 譲受人が法人にあつては法人の全部事項証明書及び定款又は寄付行為
(2) 申請地の全部事項証明書(登記簿謄本)	(6) 譲受人が耕作権限を有する農地に関する証明書(必要と認める場合)
(3) 営農計画書(新規就農、その他必要と認める場合)	(7) その他参考資料(必要と認める場合)
(4) 通作経路を示す図面(必要と認める場合)	



記入例

農地法第3条の規定による許可申請書

令和 2 年 12 月 25 日

西粟倉村農業委員会 会長 様

※2枚目があります。

譲渡人 岡山 一 印

譲受人 栗倉 太郎 印

譲渡人、譲受人の捺印

農業委員会  
受付年月日

整理番号

下記農地(採草放牧地)について(所有権・賃借権・使用貸借による権利・その他使用収益権( ))を、(移転・設定(期間 年間))したいので、農地法第3条第1項に規定する許可を申請します。(該当する内容に○をして下さい。)

1 申請者の氏名等

Table with columns: 申請者, 譲渡人, 譲受人. Includes fields for name, age, occupation, address, and phone number. Includes a callout box: 農業以外に職業のある方は、「農業兼〜」と記入

2 許可を受けようとする土地の所在等(土地の登記事項証明書を添付してください。)

Table with columns: 土地の所在, 地番, 地目, 面積, 対価・賃料等の額, 所有者の氏名, 所有権以外の使用収益権. Includes a summary row at the bottom.

3 権利を設定し、又は移転しようとする事由

Table with columns: 譲渡人, 譲受人. Lists reasons for transfer such as exchange, labor shortage, business contraction, etc.

4 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容

Table with columns: 契約した日, 土地の引渡の時期, 権利移転(設定)日. Includes a callout box: 許可日以降の日付又は「許可後」と記入

5 権利を取得しようとする者又はその世帯員等が、現に所有し、又は使用収益権を有する農地及び採草放牧地の利用の状況

Table with columns: 所有地, 使用収益権を有する土地. Includes sub-tables for land area and status.

(記載要領)

- 1 申請者の氏名(法人にあってはその代表者の氏名)の記載を自署する場合においては、押印を省略することができる。
2 法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載し、定款は又は寄付行為の写しを添付のこと。
3 競売、民事調停等による単独行為での権利設定又は移転である場合は、当該競売、民事調停等を証する書面を添付のこと。
4 「非耕作地」には、状況・理由として、「〜であることから条件不利地である」、「賃借人が〇年間耕作を放棄している」、「〜のため〇年間休耕中である」など

自らの耕作又は養畜の事業に供することができない旨を詳細に記載のこと。

6 権利を取得しようとする者又は世帯員等の機械の所有の状況、農作業に従事する者の数等の状況

(1) 作付(予定)作物、作物別の作付け面積						
	田	畑			樹園地	採草放牧地
作付(予定)作物	水稲	野菜				
権利取得後の面積(m <sup>2</sup> )	5,000	500				
(2) 大農機具又は家畜						
種類	トラクター	田植え機	コンバイン			
数量						
確保しているもの (台数等)	所有	1	1			
	リース			1		
導入予定のもの (台数等)	所有			1		
	リース					
	資金計画	(自己資金・借入金)	(自己資金・借入金)	(自己資金・借入金)	(自己資金・借入金)	(自己資金・借入金)

(記載要領)

- 「大農機具」とは、トラクター、耕うん機、自走式の田植機、コンバイン等を、「家畜」とは、牛、豚、鶏等をいう。
- 導入予定のものについては、資金計画のうち、自己資金、借入金の該当するものに○を付してください。

(3) 農作業に従事する者	
① 権利を取得しようとする者が個人である場合には、その者の農作業経験等の状況	農作業歴 <b>18</b> 年、 農業技術修学歴 年、 その他 [ ]
② 世帯員等その他常時雇用 している労働力(人)	現在 <b>2</b> 人 (農作業経験の状況: <b>約10年間、補助者として農作業を手伝っている。</b> )
	増員予定 人 (農作業経験の状況: )
③ 臨時雇用労働力 (年間延人数)	現在 人 (農作業経験の状況: )
	増員予定 人 (農作業経験の状況: )
④ ①～③の者の住所地、拠点となる場所等から権利を設定又は移転しようとする土地までの平均距離又は時間	平均距離 <b>3</b> Km、 平均時間 時間 <b>10</b> 分

7 農地法第3条第2項第2号に規定する農業生産法人の構成員等の状況(※該当する場合のみ、別紙に記載し、添付してください。)

8 信託契約の内容(※該当する場合のみ、別紙に記載し、添付してください。)

9 権利を取得しようとする者又はその世帯員等の行う耕作又は養畜の事業に必要な農作業への従事状況(※個人の場合のみ記載してください。)

(※「世帯員」とは、同居及び生計を一つにする親族並びに当該親族の行う耕作又は養畜の事業に従事するその他の2親等内の親族をいいます。)

氏名	年齢	性別	権利取得者との関係	主たる職業	その行う耕作又は養畜の事業に必要な農作業の日数	その者が農作業に常時従事する日数
栗倉太郎	40	男	本人	会社員	150	150
栗倉花子	34	女	妻	無職	150	60
栗倉誠	73	男	父	農業	150	100
栗倉悠太	15	男	子	学生		

原則、専従者(従事日数150日以上)が1名以上いる必要がある。

10 権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における経営面積の状況

(1) 農地の合計面積(5の①+③+権利を取得しようとする農地面積)	=	5,500
(2) 採草放牧地の合計面積(5の②+④+権利を取得しようとする採草放牧地面積)	=	0

※農地取得に係る下限面積(1000m<sup>2</sup>以上)に注意

11 周辺地域との関係(※周辺農地等の農業上の利用に及ぼす影響について該当するものに○を付してください。)

(1) 農地の集団化への支障 (有・ <b>無</b> )	(2) 農作業の効率化への支障 (有・ <b>無</b> )	(3) 面的農地利用の分断 (有・ <b>無</b> )
(3) 水利調整への不参加 (有・ <b>無</b> )	(4) 無農薬栽培等への支障 (有・ <b>無</b> )	(5) 共同防除等への支障 (有・ <b>無</b> )
(6) 実勢に比べ極端に高額な賃借料 (有・ <b>無</b> )	(7) その他 [ ]	

該当が「有」の場合には許可することができません。

添付書類

(1) 申請地の位置図、地籍図(又は切絵図)	(5) 譲受人が法人にあっては法人の全部事項証明書及び定款又は寄付行為
(2) 申請地の全部事項証明書(登記簿謄本)	(6) 譲受人が耕作権限を有する農地に関する証明書(必要と認める場合)
(3) 営農計画書(新規就農、その他必要と認める場合)	(7) その他参考資料(必要と認める場合)
(4) 通作経路を示す図面(必要と認める場合)	